

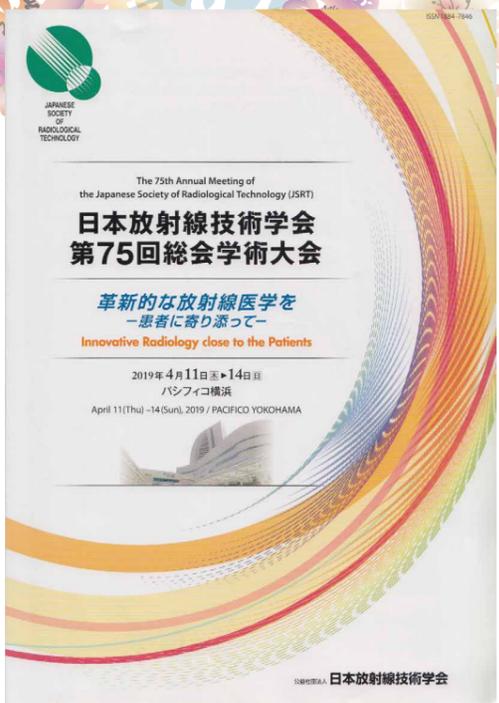
本会の活動から

第75回日本放射線技術学会総会 学術大会に参加

第75回日本放射線技術学会総会学術大会（大会長 石田隆行・大阪大学大学院医学系研究科教授）が4月11～14日、神奈川県横浜市で「革新的な放射線医学を―患者に寄り添って―」をテーマに開催された。

毎年春に行われる本学術大会は、国内外から多くの技術者や研究者が集まる大規模な学会である。加えて、国際医用画像総合展（ITEM）も同会場で開催されており、最新の医療機器などを知ることができた。

研究発表や機器展示の場で取り上げられていたの



が「医療被曝」に関する内容だった。米国ではACR-DIR (American College of Radiology—Dose Index Registry)と呼ばれる線量情報の登録制度が施行されており、ACRに登録している全施設の線量データの統計解析が行われ、全米内の施設の線量の比較や評価ができるようになってきている。

日本でも、肺がんCT検診における線量及び画像の精度管理にDIRを応用したCADi (Combined Application Dose Index)システムが研究開発されている。このシステムを用いて、他施設との撮影条件の差を知り、過剰な被曝を防ぐことで、国内全体のCT検査被曝を減らしていくことが可能になるのではないかと期待されている。

本会では、これまでも低線量CT検診の実施に先駆的に取り組んできたが、今後さらなる努力を重ねて、質の高い検診を続けていきたいという思いを強くした。

放射線部 池田 悠

第44回日本超音波検査学会 学術集会以座長

第44回日本超音波検査学会学術集会（大会長 武山茂・国立病院機構横浜医療センター臨床検査科）が4月27～29日、「未来へつなぐ―One step beyond」をテーマに神奈川県横浜市で開催された。

本学術集会では、多数の教育講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ、セミナーが行われ、ゴールデンウィーク中であつたことや

第92回日本産業衛生学会に参加

第92回日本産業衛生学会（企画運営委員長 斉藤政彦・大同特殊鋼株式会社統括産業医）が5月22～25日、「現場への貢献―人・企業・社会を支える―」をメインテーマに、愛知県名古屋市中区で開催された。

近年、労働力や職場環境は大きく変化している。ダイバーシティーマネジメントの促進に伴う女性や高齢者の役割の増加、外国人労働者の急増、グローバル化による競争の激化、インターネットの普及によるテレワークの推進、科学技術の急速な進歩に伴うAI（人工知能）やロボットの進出などであり、これらの変化は近い将来、仕事や労働、職場などの基本概念が大きく変わる可能性を示唆している。

また、働き方改革関連法案成立に伴って労働安全衛生法が改訂され、産業医・産業保健機能をより強化することで、産業保健現場における積極的な対応



天候に恵まれたこともあり、参加者は3954人と盛況だった。

筆者は、本学会の検診専門部会の委員として、「貴方に今足りないものは何か？ 知識か、技術か？」という企画で座長を務めた。

同企画では、「アンケート調査結果と腹部超音波検診判定マニュアルとのDiscrepancy」「検診で、正しく、脂肪肝を拾い上げるために必要な知識」「効率よく脾臓を観察するコツ」をテーマに3人の委員が講演し、最後に検診における腹部超音波検査の知識、技術についてディスカッションを行った。

検査技術は日々進歩しており、検査技術と検診精度向上のために、こうした企画の重要性を改めて感じることであった。

検診検査部長 神宮字広明



シンポジウム12題やワークショップ16題の他、口演、ポスター発表等、多数の充実したプログラムが組み立てられ、多くの関係者が参加した。

本会からは、検査研究センター長の木口一成が講師として招かれ、子宮頸がん検診の精度管理に関して講演した。

また、母子保健検査部次長の吉田志緒子がワークショップで「LBC法における本会の成績と運用上の注意点」と題して発表。婦人科細胞診における細胞の塗抹方法には、ブラシ等をガラスに直接塗る従来法とバイアル液に細胞を保存し機械によってガラスに塗るLBC法があるが、吉田は「塗抹法が異なる」と標本の特徴（背景や細胞の出現の仕方など）も異なる」として、LBC法で作製した標本の特徴と注意点について述べた。

総会に参加して、LBC法のシステムや検査時の注意点を改めて確認することができた他、呼吸器等さまざまな部位での細胞診の見方や細胞診に至るまでの臨床や経過など、疾患を広い視野で学ぶことができた。ここで得た知識を、今後の検査の技術向上につなげていきたい。

母子保健検査部 田中美希

第60回日本臨床細胞学会総会に参加

日本臨床細胞学会主催の「第60回日本臨床細胞学会総会」が6月7～9日の3日間、東京都新宿区の京王プラザホテルで開催され、母子保健検査部の職員15人が参加した。

総会では「臨床に寄与する細胞診」をテーマに、

健康増進部課長 加藤京子

本学会に参加し、改めて自身の産業保健活動を振り返ることができ、学びを深める貴重な機会となった。

全国労働衛生団体連合会で表彰

公益社団法人全国労働衛生団体連合会(全衛連)は、主に職域の健康診断を実施する労働衛生機関が、相携えて健診技術や保健指導技術等の向上を図り、勤労者とその家族の健康の保持・増進、国民保健の向上発展に寄与することを目的に活動している団体である。

6月13日、全衛連の表彰式が浅草ビューホテルで行われた。

本会では、放射線部科長の草刈正典が功績賞を、検診検査部の石塚紀子と筆者が奨励賞を受賞した。多くの方からいただいたお祝いの言葉の中でも、「この日を迎えることができたのは、職場の上司、同僚、後輩、そして家族の支援があったことを忘れてないでほしい」という一言は深く心に染み込んだ。これからも労働衛生機関の一員として、ともに支



え合いながら、都民の皆様の健康の維持・増進の手伝いをさせていただきたい。

健康増進部 鶴田浩子

令和元年度 評議員会が開催

本会の令和元年度第1回評議員会が6月6日に開かれ、小野良樹理事長を議長として、「平成30年度の事業報告と収支決算」「定時評議員会の開催について」などの審議が行われ、いずれも満場一致で承認された。

一方、6月21日に開催された令和元年度第1回評議員会では、柴田昭二評議員を議長に選任し、理事会で決議された「平成30年度の事業報告と収支決算承認の件」「任期満了に伴う役員(理事・監事)選任の件」などに関する審議が行われ、満場一致で承認された。

また同日、評議員会に続いて開かれた第2回理事会(臨時)では、業務執行理事の選定と担当業務などが審議され、新体制が次のように決まった。

理事長 小野良樹(健康支援センター担当)、専務理事 小川登(経理・検査研究センター担当)、常務理事 大島利彦(職域保健担当)、常勤の理事 阿部勝巳(地域・学校保健担当)、前田秀喜(総務担当)、理事 内藤淳(東京都福祉保健局長)、櫻林郁之介(予防医学事業中央会理事長)、北村邦夫(日本家族計画協会理事長)、村田篤司(天童会秋津療育園名誉園長)、根本克幸(神奈川県予防医学協会専務理事)、監事 小海正勝(高田・小海法律事務所弁護士)、中村寿孝(樋口会計事務所税理士)

(順不同)

小児健康相談室のご案内

検診で異常を指摘された子どもを対象に、専門医によるフォローアップを行っています

学校検診で異常を指摘されたけれど、近くに専門医がない。軽微な異常で治療は必要ないけれど、定期的な経過観察は必要。「小児健康相談室」では、そうした子どもたちを対象として、専門医による経過観察、生活指導を行っています。

検査や診断には費用がかかります(保険診療)。本会で学校検診を受けた方は、検査・検診時のデータを用いて診療や相談が可能です。

	腎臓病	心臓病	貧血	脊柱側弯症	肥満・コレステロール	思春期やせ症
担当医	村上陸美 日本医科大学 名誉教授	浅井利夫 東京女子医科大学 名誉教授	前田美穂 日本医科大学 名誉教授	南昌平 聖隷佐倉市民病院 名誉院長	岡田知雄 神奈川工科大学 応用バイオ科学部教授	鈴木真理 政策研究大学院大学 教授
外来日	第3木曜日 午前	第1木曜日 午後	第1水曜日 午後	第2月曜日 午後 第4金曜日 午後	第3水曜日 午後	第1金曜日 午後

前田美穂先生による

『貧血電話相談室』

養護教諭・保健師・看護師からの相談をお受けします(無料)

開催日：第1水曜日 14時半～15時半



問い合わせ・申し込み

公益財団法人 東京都予防医学協会 学校保健部
東京都新宿区市谷砂土原町1-2

03-3269-1131

第8回日本タバコフリー学会学術大会 喫煙者ゼロの職場を目指そう! Tobacco-Free Workers Initiative

日時 9月22日(日) 9時~17時30分
会場 新宿区・東京都医業健康保険組合会館 大ホール
主催 特定非営利活動法人 日本タバコフリー学会
大会長 金子昌弘 日本タバコフリー学会副代表理事、
本会健康支援センター長

●参加費 早期登録4,000円(非会員5,000円)、学生無料
当日申込5,000円(非会員6,000円)、学生無料

詳細は学会HPをご参照ください。

第287回ヘルスケア研修会 産業看護職・担当者に求められる 障害者雇用就労支援の基礎知識

日時 9月25日(水) 14時~16時
会場 千代田区・星陵会館2階ホール

演題 産業看護職・担当者に求められる障害者雇用就労支援の基礎知識
——制度理解・採用・職務設計・安全配慮・キャリアアップ・
定着・トラブル対応

講師 下村洋一氏 下村労働衛生コンサルタント事務所代表

●参加費 2,000円
●申込不要 ●定員 200人(先着順)

問い合わせ 東京都予防医学協会 広報室
☎03-3269-1131 内線2241、2242

第1回 歯科保健セミナー 生えてくる前から考える 乳幼児の歯の健康

日時 11月9日(土) 10時~15時
会場 千代田区・損保会館 404・405

テーマ 海外に追いつけ! 歯科先進国に学ぶ最新のオーラルケア、
生えてくる前から考える赤ちゃんの歯の健康

講師 西真紀子氏 NPO法人最先端のむし歯・歯周病予防を
要求する会 理事長、歯科医師

●受講料 10,000円+税
●対象 歯科衛生士、歯科医師、保健師、歯科技工師、
歯科助手、看護師、助産師、保育士、(管理)栄養士等

第19・20回 生きるための心の教育セミナー スキルアップ編

日時 第19回11月9日(土) 第20回2月1日(土)
10時30分~16時45分(各回共通)

会場 新宿区・保健会館新館 地下1階(各回共通)

テーマ 性教育を依頼された時に役立つ知恵と工夫など

講師 渡會睦子氏 東京医療保健大学医療保健学部看護学科教授

●受講料 15,000円+税
●対象 保健師、助産師、看護師、養護教諭、医師、薬剤師 他

問い合わせ 日本家族計画協会(JFPA) ☎03-3269-4785
JFPAのHPからお申込みいただけます。

SHIMADZU
Excellence in Science

今以上のデータクオリティを短時間で。
島津製作所の技術が、質量分析の常識を変える。

超臨界流体クロマトグラフ質量分析計
Supercritical Fluid Chromatograph Mass Spectrometer

Nexera UC/LCMS-8060

液体と気体の両方の性質をもつ超臨界流体を移動相に用いたNexera UC 超臨界クロマトグラフィーを分離系に採用することで、難揮発性・熱的不安定成分の分析を可能にし、高速分析での一段上の分離分析精度をお約束します。



トリプル四重極型 ガスクロマトグラフ質量分析計
Gas Chromatograph Mass Spectrometer

GCMS-TQ8050

新たな領域を切り拓く超高感度トリプル四重極型GCMS。高いイオン透過性能とノイズ除去性能を両立したOff-Axisイオン光学系の特長を最大限に引き出すために、増性能を高めた検出器を新たに採用しました。これらの最新技術により、フェムトグラムオーダーの極微量のイオンを確実に検出できるようになり、世界最高の感度を実現しました。



株式会社 島津製作所 分析計測事業部 <https://www.an.shimadzu.co.jp/>

詳細は



●個人情報の取扱いについて

日頃より、公益財団法人東京都予防医学協会の機関誌「よぼう医学」をご愛読くださり、ありがとうございます。

本会では、「よぼう医学」を送付させていただいている皆様について、送付に必要な情報（氏名、住所、所属、役職など）を送付名簿として保持しております。

これらの個人情報の収集、保存、利用につきましては、本会の個人情報保護方針に基づき、厳重な管理の下に運用しております。送付名簿からの削除や変更を希望される場合には、お手数ですが、下記広報室までご連絡ください。

●送付先の変更・送付中止について

送付先の変更・送付中止を希望される場合には、広報室までお知らせください。

Eメール koho@yobouigaku-tokyo.jp
F A X 03-3269-7562
T E L 03-3269-1131



健康管理コンサルタントセンター コンサルテーションのご案内

健康管理相談を お引き受けします

健康管理コンサルタントセンターの幹事である医師が事業所、学校、各種団体の健康管理をアドバイスいたします（予約制・無料）。

お問い合わせ・ お申し込みは事務局まで

健康管理コンサルタントセンター 事務局

東京都新宿区市谷砂土原町1-2
公益財団法人東京都予防医学協会 広報室
TEL 03-3269-1131 内線2241、2242

あなたの健康づくりを全力サポート!

よぼう医学

2019 SUMMER 夏号 No.05
2019年7月15日発行 通巻第533号

●発行人 小野良樹
●発行所 公益財団法人東京都予防医学協会
〒162-8402 東京都新宿区市谷砂土原町1-2
TEL : 03-3269-1121
FAX : 03-3260-6900
URL : <https://www.yobouigaku-tokyo.or.jp>

●企画 広報企画委員会
●編集 広報室
●デザイン 大谷達也(有限会社アイル企画)
●印刷 大日本印刷株式会社

●『よぼう医学』は本会ホームページ(<https://www.yobouigaku-tokyo.or.jp/>)からもご覧いただけます。

※本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載をお断りします。



NECネクサソリューションズは、未来を見通す視線で
人々が安心して暮らせる健康長寿社会づくりに ICT から貢献します

私たちは、次の3つの環境づくりを通じてお客様に貢献します

1. 医療現場の情報環境づくり

お客様内の医療業務をよりよくする情報環境づくり

2. 地域医療を連携する情報環境づくり

患者様・受診者様を中心に、医療・介護・福祉施設
などの地域医療を連携する情報環境づくり

3. お客様経営のための情報環境づくり

信頼される安定した医療の継続を実現するお客様
経営のための情報環境づくり

より良い医療現場の実現を目指して情報をお届けします



<https://www.nec-nexs.com/supple/medical/>

いま知りたい医療業界の情報をお届けする Web 情報サイト

スマートフォン・タブレットでも
ご覧いただけます

<人気コンテンツ>

- 医療業界の旬な話題・経営に役立つ情報をご紹介しますコラム記事
 - お客様経営に効く IT 活用情報 [注目記事
電子カルテの導入における医学管理料の効率的算定について]
 - プレゼンに役立つ医療系イラスト素材やパワーポイントテンプレート
- ・・・その他、IT 導入事例やセミナー情報、便利なお役立ちサービスが満載



会員に登録いただくと、業務に役立つ情報をメールでお届けいたします（登録無料）。その他、会員特典も多数ご用意しています。

NECネクサソリューションズ

医療営業部 03-5730-5121 〒108-8338 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル



公益財団法人 東京都予防医学協会の **人間ドック** で 体と向き合う時間をつくりませんか

本会の人間ドックの **5つの特色**



1

マルチスライス
CTで
高品質の
健康チェック



2

受診者全員に
保健相談を
実施



3

ワンフロアで
スムーズな
検診を実現



4

管理栄養士
考案の
お弁当ランチを
ご提供



5

大腸内視鏡
検査など
アフターフォローも
充実

健康的な毎日を送れるよう、精度の高い検査と心をこめたサービスで、
皆様の健康づくりをサポートいたします。

ご予約電話 ☎ **0120-128-177**

携帯電話からは ☎ **03-3269-2190**

(受付時間/月～金 9:00～17:00)

東京 予防医学



検索

<https://www.yobouigaku-tokyo.or.jp>

予約前後に健康保健組合様へのお手続きが必要な場合がございます。
健康保健組合様の指示に従い、お手続きをお済ませください。
お支払いには各種クレジットカードをご利用いただけます。



公益財団法人東京都予防医学協会
TOKYO HEALTH SERVICE ASSOCIATION